

～構成団体～  
 連合長崎  
 県平和運動センター  
 同盟友愛連絡会  
 県中連懇話会  
 労働金庫  
 こくみん共済coop  
 県生活協同組合連合会



一発行所  
 長崎県労働者福祉協議会  
 〒850-0031  
 長崎市桜町9-6  
 長崎県勤労福祉会館内  
 ☎095-811-6131  
 roufuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp  
 発行日 隔月1日  
 発行責任者 松村章嗣

## 県労福協 第38回定期総会は書面での審議を実施！ ～新役員体制を含め全議案の承認を確認しました～

長崎県労福協は、5月22日(金)に開催を予定していた「第38回定期総会」について、猛威を振るう新型コロナウイルスによって世界各国が未曾有の危機の対応に追われている現状を踏まえ、書面による審議として取り扱いました。その結果、100名中97名の代議員より「書面表決書」が提出され、役員体制を含めすべての議案が賛成多数で承認されました。構成団体のみなさまには、短い期間ではありましたが、事情ご賢察の上、ご協力いただきました。ありがとうございました。現時点、事態収束の目途は立っておらず、長い戦いとなるかもしれません、共に頑張っていきましょう。

つきましては、2020年度の労福協運動開始にあたり、以下の内容をご報告します。

### 宮崎会長挨拶

日頃からの労福協運動に対するご理解とご協力に心から感謝いたします。

今次総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止と役員・会員の健康と命を守る立場から集会方式ではなく書面による決議としました。現時点、新型コロナウイルスの影響は一定収束に向かっているかに見えますが、治療法は確立されておらず2波、3波への警戒を念頭におきつつ引き続きの対応が求められます。自粛等に伴い業績が悪化する中、多くの組合員が雇用不安を抱えていますし、一方で、公務職場やスーパー、交通運輸部門をはじめとする接客部門においては、感染への不安を抱えながら日々仕事に従事されています。その多くが労福協傘下の会員・組合員であり、心からの敬意と感謝を申し上げます。

今回のコロナウイルスの感染拡大によって様々な課題が顕在化しました。生産拠点の海外化による物流の遮断やグローバル化経済によって世界規模で一気に感染が拡大し、また首都圏を中心とした都市部集中型経済の弊害も目の当たりにしました。あらためて、持続可能な社会づくりに向けた大胆な政策の転換が求められるのではないかと感じています。

また、経済が混乱し疲弊している時、そのしわ寄せは、弱い立場の人たち、すなわち地場・中小で働く人たちや契約社員やパート・派遣社員、フリーラ

ンスなど不安定な雇用形態の人たちで顕著ですし、労働組合がある企業でも例外ではありません。こういう時代だからこそ、労福協の理念である「福祉はひとつ」を合言葉に、ろうきんやこくみん共済coopなど福祉事業団体との連携を深めるとともに、「誰もが取り残されない社会」の実現に向けてセーフティネットを確立していかなければなりません。

結びになりますが、労福協運動を4年間献身的に牽引いただいた松尾事務局長に心からの敬意と感謝を申し上げます。本当に疲れ様でした。ありがとうございました。

### 2020年度 長崎県労福協役員

(敬称略)

役職名	氏名			選出団体
会長	宮崎	辰圭	弥治	連合長崎
副会長	松酒	田井	隆	県平和運動センター
〃	桜森	井田	健一	同盟友愛連絡会
〃	森森	田	孝光	県中連懇話会
〃	本	田	一徳	労働金庫
〃	松	村	稔嗣	こくみん共済coop
事務局長	章	村	嗣久	県生協連
事務局次長	種	藤	弘司	労働金庫
幹事	高	杉	次雄	連合長崎
〃	平	本	忠昭	県平和運動センター
〃	中	宮	好	同盟友愛連絡会
〃	若	暉	好	県中連懇話会
〃	宮	鴨	博明	長崎地区労福協
〃	鴨	入	良美	佐世保
〃	入	川	美行	諫早
〃	高	本	明美	大東
〃	熊	川	美行	五島
〃	谷	江	美行	北松原
〃	尻	本	宏行	島原
〃	齊	藤	寿孝	壱岐
〃	留	伊	義一	対馬
〃	伊	藤	正義	上五島
〃	口	石	昭弘	労働金庫
〃	姫	野	修一	こくみん共済coop
〃	岩	永	尚尚	県生協連
会計監事	渡	辺	之税	労働金庫
〃	佐	伯	昭佳	こくみん共済coop

## 松尾事務局退任挨拶 4年間お疲れさまでした



第34回長崎県労福協定期総会(2016年5月20日開催)に新事務局長として就任し、早いもので2期4年お世話になりましたが本年5月22日開催(新型コロナウイルス感染防止のため書面決議)の第38回定期総会で退任いたしました。1973年に長崎労金に入庫、2016年に九州労働金庫を退職まで再雇用を含め43年間勤務し、その後、長崎県労福協に4年間お世話になり、通算47年間労働者福祉運動に関わらせていただきました。特に、この4年間は、私にとって充実した時間と多くの出会いを経験させていただきました。このことは、連合長崎・ろうきん・こくみん共済coop、県生協連をはじめ労福協を構成する役員の皆様や専門部会・各地区労福協役員の皆様に支えていただいたことによるものです。改めまして、各労働団体・事業団体の皆様からのご支援・ご協力いただいたことに感謝申し上げます。労働組合の組合員拡大と労働者自主福祉事業(ろうきん・こくみん共済coop・生協)の事業拡大は、働く人にとって「幸せへの近道」だと信じています。労福協の原点・創業の精神である「福祉はひとつ」を継承し、労働組合と労働者福祉事業団体(ろうきん・こくみん共済coop・生協)の力を結集していただき「労働者福祉運動」の担い手として今後も前進されること、更に厳しい状況の中で新型コロナウイルス感染の一刻も早い終息を願い退任のご挨拶とします。

## 松村(新)事務局長新任挨拶

松尾事務局長より擲を受け取りました「松村章嗣」と申します。出身は労働金庫です。引き続き、ご指導の程お願い申しあげます。

70年という歴史を刻んできた中央労福協の運動と成果、50年を経過した長崎県労福協の歴史を改めて振り返ってみると、社会問題への対応をはじめ、その運動範囲の広さに圧倒されています。ご承知のように、現在、日本は人口減少(生産年齢人口の減少)、雇用環境の不安定化、所得格差の拡大、子どもの貧困問題、奨学金問題、超高齢化社会の到来による将来の生活不安等々、一気に改善・解決できない多くの課題が社会問題化しています。最近は、新型コロナウイルスの感染拡大による生活困窮も大きな問題となり、特に、学生の困窮問題は社会全体で考えるべき問題ともいえます。労福協はこれまで、深刻なクレサラ問題を迎えた時の改正貸金業法の改正や奨学金の返還問題で労働金庫と連携して法改正にチャレンジしてきました。いずれも課題は残ってい

るとはいえ、大きな成果を勝ち取っています。

ところで、猛威を振るう新型コロナウイルスによって世界各国が未曾有の危機への対応に追われています。事態収束には長い時間を要すると思われますし、人類の命を守る戦いはしばらく続くと思われます。世界経済も激変の様相です。企業によっては、一斉感染防止を目的とした交代勤務やリモートワーク等による出勤者の抑制など、事業継続との両立に腐心している実態も続いています。今年は、このような中での労働者自主福祉運動の実践ということになりますが、構成団体と組合員のみなさんのお役に立てるよう誠心誠意全力を尽くす決意です。よろしくお願ひします。

## 長崎県障害者社会参加推進センターへ寄贈

チャリティーゴルフでの募金、書損はがきの切手交換による「95,223円」を寄贈しました。



## 第115回 労福協 クイズ

- 九州ろうきんは今年も「フレッシャーズキャンペーン」を開催しています。今年のキーワードは、「～新社会人は、ろうきんで「○○○○」!～です。○に入る4文字はなんでしょうか? (ヒント: 3ページ)
  - こくみん共済coop長崎推進本部は「○○○○」と「○○」の視点を取り入れた「新しい生活保障設計」運動を開催します。(ヒント: 4ページ)
- 答えはハガキかFAXで〒住所・氏名・電話番号・職場名を明記し県労福協へ送付ください。  
○締切日は7月27日(月)(当日消印有効)  
○当選者10人の方に「お楽しみプレゼント」をお送りします。正解者多数の場合は抽選となります。  
○送り先 〒850-0031 長崎市桜町9-6  
長崎県労福協クイズ係 FAX(095)811-6132  
○前月号当選者(敬称略)

原 彩夏(諫早)	井上 清香(大村)
岡崎 朱鷺(大分)	河村 菜月(時津町)
都留 孝(大分)	森田みゆき(諫早)
田口 直喜(大分)	西崎 京子(長与町)
橋本 吏(佐世保)	松尾 僚子(長崎)

今年も「フレッシュアースキャンペーン」実施中です！

～人生のライフイベントに関するご相談は、ろうきんへ～



新型コロナウイルスの世界的な感染によって全国に緊急事態宣言が発出されて以降、みなさんの仕事や生活を大きく見直すことになり、思うような事業・運動ができない状況となっています。

九州ろうきんも新型コロナウイルスの感染拡大という事態を踏まえ、会員のみなさんやご来店のみなさんおよび職員とその家族の命と健康を守ることに加え、営業体制継続の対策として、交代勤務の実施やローンセンター（長崎・佐世保）の臨時休業と営業時間の短縮、一部店舗の昼休業などを行ってきました。みなさんは大変ご迷惑をおかけしていますが、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。現在、全国で緊急事態宣言が解除され日常の生活を取り戻しつつありますが、引き続き、感染拡大防止の取り組みを続けていかねばなりません。ともに頑張りましょう。今回は、2つのキャンペーンをご案内します。

## 1. 2020 フレッシューズキャンペーン（2020年4月1日～12月31日）

■ キャンペーンの申し込みは「るうきんアプリ」から  
新社会人は、  
るうきんで「つながる」！

## 2. カーライフローンキャンペーン（2020年6月1日～9月30日）

The image is a full-page advertisement for Kyushu Life Insurance's "Car Life Loan Campaign". It features a man driving a car in the background. In the foreground, there is a large blue banner with white text that reads "特別金利 カーライフローン キャンペーン". To the right of the banner, there is a close-up of a loan application form with a red circle highlighting a section. Below the banner, there are two main promotional sections: one for "Variable Interest Type" (変動金利型) showing a rate of "年 1.8% ~年 2.5%" and another for "Fixed Interest Type" (固定金利型) showing a rate of "年 2.1% ~年 2.8%". The bottom of the ad includes the campaign period "キャンペーン期間 2020.6.10 ~ 2020.9.30 水" and a small note about the offer being available at participating branches.

- 他金融機関等の自動車ローン借換えもOKです！
  - 金利は保証料込で安心です。
  - 変動金利型と固定金利型があります。
  - 変動金利型の「最大引き下げ金利」は1.8%（年に2回適用金利を見直します）。
  - 固定金利型の「最大引き下げ金利」は2.1%。
  - 車検費用／運転免許取得費用／車庫建設費用にもご利用できます。

## こくみん共済 coop 長崎推進本部

### 2019年度活動報告・2020年度活動計画の議論が開始されました！

2020年5月13日（水）開催の第7回長崎推進本部代表委員会において、「2019年度活動報告」ならびにNew-Zetwork「2020年度活動計画」について確認がされました。

2020年5月15日（金）開催の地区推進委員会代表者会議で提案に向けた補強（確認）を行い、長崎県下の各地区推進会議において、2019年度活動報告・2020年度活動計画について議論を開始していきます。



#### <2020年度活動計画における特徴点>

##### 1. 基本的な考え方

- (1) New-Zetwork期間中の事業実績は、2017年度末実績を維持し、さらに引き上げを目指します。
- (2) 事業実績の引き上げに向けて、重点共済は対前年度比1.1倍の新契約拡大の取り組みを行います。
- (3) 「お役立ち」と「共創」の視点を取り入れた「新しい生活保障設計」運動を展開します。

##### 2. 推進活動の取り組み

- (1) 「こくみん共済・長期生命共済」制度改定2年目の取り組み
  - ① エリアでのプロモーションの展開（補強）による新契約獲得の推進強化と、既加入組合員への満期時推進を起点とした家族加入・追加加入の促進をすすめます。
  - ② 既加入組合員に向けて、新こくみん共済の「無告知・無審査」特典が適用となる契約について新制度へのタイプ変更の取り組みをすすめます。
  - ③ 長期生命共済の継続対策として、満期更新時における新制度への切り替えや終身医療共済への移行案内を強化し、解約抑制をはかります。
- (2) 「保障の点検・見直しキャンペーン60」の拡大展開への取り組み
  - ① New-Zetworkでめざす「お役立ち」と「共創」を具体化した「保障の点検・見直しキャンペーン60」について、取り組みモデル団体での取り組み促進や掛金見積もりを希望される組合員の拡大に向けた各種施策を展開します。
  - ② 年間2回の取り組み期間を設定して、協力団体と居住域において、キャンペーン期間と同期をとり組合員（加入者）の保障の点検・見直として取り組みをすすめます。
- (3) 団体生命共済の「一律加入を最大活用する取り組み」の促進
  - ① 組合員の最適保障の実現と可処分所得の向上をめざし、一律加入を最大活用する取り組みについて、協力団体と共に活動をはかり本格展開します。

たすけあいの輪をむすぶ  
**こくみん共済**

全国労働者共済生活協同組合連合会



**長崎支所**  
長崎市宝栄町3-15

**佐世保支所**  
佐世保市城山町1-22

**095-864-7144**

**0956-25-8012**

受付時間 平日9:00～17:15(土・日・祝日を除く)

